

国立障害者リハビリテーションセンター学院

児童指導員科 (発達障害支援者養成)



■発達障害児・者支援のプロを育てる

わが国では、発達障害児・者[※]やその保護者が『生きづらさ』や『育てにくさ』を感じることなく、日常生活や社会生活を営むことができることを目指し、乳幼児期からの各ライフステージを適した切れ目のない支援の充実に取り組んでいます。児童指導員科ではこれらの支援を担う、発達障害分野における福祉専門職の養成を行っています。障害者支援のナショナルセンターである当センターならではの学習環境とカリキュラムで、「理論」と「実践力」を兼ね備えた発達障害者支援の専門職を養成します。

※1 知的障害を含む

■児童指導員科のカリキュラム

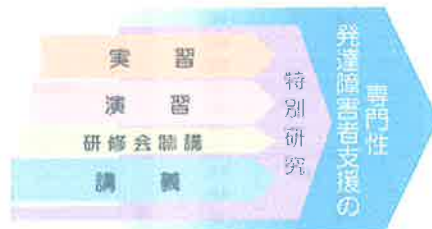
●発達障害分野の専門カリキュラム

本学科は昭和38年に開所した国立秩父学園附属保護指導職員養成所を前身として、平成24年度より国立障害者リハビリテーションセンター学院へ組織統合されました。また養成所から長く培われてきたカリキュラムを発達障害児・者の支援者養成のためのカリキュラムとして発展させ、平成27年度から新カリキュラムをスタートさせました。

新カリキュラムでは講義と現場実践の結びつきをより重視しています。国リハならではの充実した実習環境と国内トップクラスの講師陣による講義を通して、発達障害児・者支援の専門性を身につけます(修業年限1年)。

児童指導員科カリキュラム概要 (1800時間)

専門基礎分野				専門分野			
教職	社会福祉概論	文書処理技術	障害福祉概論	発達障害児・者の支援	児童指導員実務	児童指導員実務	児童指導員実務
社会福祉概論	文書処理技術	障害福祉概論	発達障害児・者の支援	児童指導員実務	児童指導員実務	児童指導員実務	児童指導員実務



児童指導員科のカリキュラム構成

●個別支援計画に基づいた実習

実習では、講義などを踏まえて具体的な支援方法を学生自身が計画・実施し、振り返りやケースカンファレンスなどを通して支援方法を繰り返し検討します。



療育実習



ケースカンファレンス

●国リハが開催する研修会への参加

当センターでは年間を通して発達障害に携わる専門職向けに最新の知見を学ぶ研修会を開催しています。学生は学科での講義の他に、これらの研修会の全てに参加し共に学びます。

〈入学試験情報〉

●応募条件 (先行試験、一般試験共通)
 4年制大学卒業または保育士資格取得者

☆先行試験を実施します!

●先行試験 (定員: 10名)

試験日: 令和2年8月27日 (木)

試験内容: ①小論文 ②口述試験 ③面接

結果発表: 令和2年9月4日 (金)

●一般試験 (定員: 40名) (先行試験合格者を含む)

試験日: 令和2年11月13日 (金)

試験内容: ①国語 ②小論文 ③面接

結果発表: 令和2年11月20日 (金)

入試情報



〈オープンキャンパス日程〉

第1回: 令和2年9月12日 (土)

第2回: 令和3年3月27日 (土)

※6月7月のオープンキャンパスは中止となりました



〒359-8555

埼玉県所沢市並木4丁目1番地
 国立障害者リハビリテーションセンター
 学院 児童指導員科

国立障害者
 リハビリテーション
 センター



学院



進路

●主な進路

公務員	社会福祉施設等	教育	その他
・都道府県庁 ・市区町村役所 ・社会福祉事業団 ・社会福祉協議会	・知的障害施設 ・児童養護施設 ・児童発達支援 ・保育園	・特別支援学校 ・小学校 ・中学校	・一般企業 ・各種NPO ・進学

様々な職場・職種・職務に応じて、発達障害者支援の専門性を活かします。
 → 発達障害のある人への適切な理解に基づいた支援。
 → 様々な問題や課題に対し、発達障害との関連も含めた理解に基づく対応。 など

●資格(任用資格※)

児童指導員	児童福祉司	知的障害者福祉司	社会福祉主事
※任用資格: 資格を取得後、当該職務に任用・任命されて初めて効力を発揮する資格 ※1年間のカリキュラム修了をもって、これら4つの任用資格要件を満たします。			

児童指導員科 履修科目および特別講義(研修会)一覧

●児童指導員科 履修科目一覧

教育内容	科目分類	履修科目	履修時間				教育内容	科目分類	履修科目	履修時間				
			講義	演習	実習等	合計				講義	演習	実習等	合計	
専門基礎分野	教養	法学	16			16	専門応用分野	発達障害福祉論	発達障害医学	16			16	
		社会学	12			12			発達障害福祉史	24			24	
		心理学	12			12			知的障害者福祉論	16			16	
	教育学	16			16	発達障害者福祉論			16			16		
	社会福祉論	社会福祉概論	24			24			発達障害支援論	ソーシャルワーク理論	16			16
		地域福祉論	16			16				児童発達支援論	16			16
		児童・家庭福祉論	18			18				生涯発達論	16			16
	社会福祉制度論	老人福祉論	16			16			発達障害支援論	家族支援	16			16
		社会福祉行政論	12			12				就労支援	16			16
		福祉事務所運営論	12			12				強度行動障害	16			16
社会保険論		18			18	性との支援	16				16			
公的扶助論		18			18	虐待	16				16			
生活保護制度演習			16		16	触法・非行	16				16			
医療福祉論	医学一般(医学概論)	16			16	発達障害演習 (社会福祉援助技術論演習)	研究方法		20		20			
	リハビリテーション概論	16			16		支援技法		60		60			
	看護概論	16			16		個別支援計画		20		20			
	乳幼児保健論	16			16		コミュニケーション支援		20		20			
障害福祉論	介護概論	16			16		スーパービジョン		20		20			
	身体障害者福祉論	12			12		カウンセリング		20		20			
	精神障害者保健福祉論	16			16		福祉機器		20		20			
	重症心身障害論	8			8		統計調査		20		20			
専門基礎演習	心理検査		16		16		アセスメント		20		20			
	面接技法		8		8		多職種連携		20		20			
	メンタルヘルス		8		8	創作活動		20		20				
	接遇マナー		16		16	講義演習		16		16				
	小計		322	64	386	事例研究				40	40			
						見学・実習				90	90			
						特別講義				464	464			
						特別研究				248	248			
						特別研究				80	80			
						小計			216	276	922	1414		
						合計			538	340	922	1800		

講義は15時間を1単位とする
 演習は30時間を1単位とする
 実習は4.5時間を1単位とする

●特別講義(国リハ開催研修会)一覧

- 発達障害者支援センター職員研修会
- 発達障害者地域支援マネジャー研修会
- 巡回支援専門員研修会
- 発達障害地域生活・就労支援者研修会
- 国リハASD支援者連携セミナー
- 自閉症支援入門研修会
- 自閉症支援専門研修会
- 強度行動障害支援者養成研修
- 知的障害支援者専門研修会